

市民会館リノベーション 設計プロポーザルを実施しました

問 文化スポーツ振興課
文化振興係
☎(22)2111(内線394)

設計の考え方や技術力、経験などを含めた技術提案を広く募集し、その内容を評価して最適者を選ぶ「公募型プロポーザル」を実施し、設計者を決定しました。

設計者の決定にあたっては、専門的な観点から審査をするため、信州大学建築学科の教授や助教、県建築行政担当職員のほか、業者の選定などに関係する市職員で構成する審査委員会を設置し、特別審査委員として、歌手で中野市音楽親善アンバサダーの麻衣さんにも加わっていただきました。

審査委員会では、プレゼンテーションとヒアリングを行い、各審査委員の評価点を合計し、最も点数が高い技術提案者である環境デザイン・宮本忠長建築設計共同体を設計者に決定しました。

今後は、基本設計(案)をまとめ、市民の皆さんからご意見をお聞きしながら2022年10月の供用開始を目指して事業を進めてまいります。

※プレゼンテーションは当初公開としていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮して非公開とし、選定経過の透明性を確保するため、提出のあった全ての技術提案書を市公式ホームページ上に公開しております。



外観イメージ図



内観イメージ図



※イメージ図は設計者からの提案であり、そのまま設計案となるものではありません。

Q&A

<審査委員会でのヒアリングから>



▲審査委員会はウェブを活用して開催しました。

- Q. 現在不足している耐震性能を満たすための耐震補強の方法は。
A. デザインと構造的な耐力から検討を行い、骨格が表に出ないように補強します。
- Q. 既存の市民会館のよさと活用方法は。
A. 現在の市民会館はホール内部がコンクリートできており、低音の伝わり方など音響的なメリットが大きいため、よさを生かして内装を検討していきます。
- Q. 素晴らしい音響は必要であるが、演劇など多目的に利用する施設としても両立できるか。
A. 音響反射板を可動式にすることで、コンサートと演劇の両方を専門的に両立できるホールは可能です。
- Q. 現在の大ホールと新たに整備する多目的ホール(現在の会議室棟)の遮音はどのように考えているか。
A. 大ホールと多目的ホールを別の構造体とし縁を切ることで振動を防ぎ、壁の厚みや扉の性能を向上させることで防音性能を確保します。

市民会館の休館

市民会館のリノベーションに伴い、2021年6月から2022年9月までの間、市民会館を休館させていただきます。ご不便をおかけしますが、皆様のご理解をお願いいたします。休館期間中は、右の代替施設をご利用ください。

<ホール>

豊田文化センターホール(定員405人+イス席102人)、中央・北部・西部公民館の講堂等(定員各300人)、市民体育館、コミュニティスポーツセンターなど

<会議室>(市民会館の周辺施設)

中央公民館、人権センター、職業訓練センター

中野市職員採用試験

受付期間 7 月 31 日(金)まで
第 1 次試験日 9 月 20 日(日)



▼受験案内など
詳細はこちら



問申 庶務課職員係 ☎ (22) 2111 (内線 209)

試験区分	採用予定人員	受験資格 ※詳しい資格要件は受験案内をご確認ください	
		生年月日	資格要件など
大学卒業程度 社会福祉士	若干名	1985 年 4 月 2 日～ 1999 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> 大学卒業程度の学力を有する者 社会福祉士資格を有する者（採用予定日の前日までに当該資格を取得見込みの者を含む）
高校卒業程度 一般事務	若干名	1999 年 4 月 2 日～ 2003 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> 高校卒業程度の学力を有する者 2020 年 5 月 1 日現在、中野市に住民登録してあり市内に居住している者、または本人が進学・就職などにより現在は中野市を離れているが、以前に市内に居住していた者（中野市に住民登録のあった者）で、採用後に市内に居住することが確実な者

小学校総合準備委員会だより

問 学校教育課
☎ (22) 2111 (内線 417)

【豊田小学校】

◎豊田小学校説明会を開催しました

豊田小学校の説明会を学校単位などで 4 回に分散し開催しました。当日は、関係する保護者や地域の皆さんにご参加いただき、教育委員会から通学方法や施設整備、開校初年度の学級編成や教育計画など、これまで検討してきた経過や決定した内容、方向性などについて説明しました。

なお、説明会当日の資料および質疑応答の内容については、市公式ホームページで公開していますのでご覧ください。

（説明会での質疑応答の一部）

Q. 運動会を行うにあたり、グラウンドの広さは確保できるか。
A. 十分な広さを確保できると考えています。



▲豊田小学校で開催された説明会の様子。

Q. プールやグラウンドなど小学校と中学校で共用する箇所での授業が重なりすぎたりしないか。
A. お互いの授業に支障が生じないよう調整します。

Q. 小学校と中学校で共用する部屋の机の高さはどの程度か。
A. 現在、永田小学校で利用している机の高さです。

Q. プールに小プールはあるのか、水深はどのくらいか。
A. プールの南側に小プールがあり、水深は 70 センチです。

Q. スクールバス通学だと児童の体力低下が不安。3 年生以上は徒歩通学にしてはどうか。
A. 開校後、児童の様子をみて変更することも検討していきたいと考えます。